

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ココル		
○保護者評価実施期間	2026年2月6日		～ 2026年 2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年2月6日		～ 2026年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	施設の隣に自社経営の体験型カフェが出来たので、体験の場と地域交流の機会が広がられる。	地域の方と交流ができるよう、カフェでおやつ作りや工作を行っている。	地域の方と一緒に出来るワークショップ等を開催し交流が出来るようにする。
2	小学生から高校生まで利用しているので異年齢の交流ができる。	平日は、学部ごと発達に合わせてSSTを行い、休日や長期休暇などに合同での活動を行っている。	同施設内に自立訓練の施設ができるので高等部卒業後の継続した支援が期待できる。
3	余暇活動を広げる取り組みを行っている。	お出かけの機会を増やしている。 【2025年実績】カラオケ施設、ボーリング、トランポリン、花工房、安達ヶ原ふるさと村、じょーもびあ、こむこむ、お仕事体験、公共施設利用等	新たにお出かけできるところを増やす。 行ってみたいところのアンケートを取り検討する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所内の活動スペースが広くない。	学年で活動のスペースを時間で分けたり、外や体育館、図書館等での活動を増やしたり工夫をしているが中高生が増えたので狭く感じる。	玩具の見直しや不用品の処分などを行い、屋内での活動スペースが少しでも広く確保できるようにする。
2	SNSを利用した情報発信が足りない。	活動内容をホームページで発信しているがFacebookなので見ている利用者が少ない。	ココル通信の発行が年度中1回しかできなかったため新年度は増やしたい。ラインやInstagramでの発信を検討する。
3	支援者の知識に差がある。	パート職員が多いため、直接支援の時間以外の時間を確保するのが困難。	新年度は正職が増えるのでパート職員の研修時間が確保できるようにしたい。外部研修に参加できるように促したい。